

2024



第1回タウンミーティング風景

2024

町田市市民協働推進課の進行により、第1回には小学生から80代まで約60人が参加。 (2回目以降は各40人程が参加)。東京都住宅局の職員の方々や町田市の街づくり課の方の 参加も得られ、盛りだくさんのアイデアが出て、今後への期待も大きく膨らみました。

このような、様々なアイデアが提案されました!

街を盛り上げるための 短期的なプラン

- セントラルパークに東屋(休憩所)を! 桜の植樹を!
- ▼ ティラノサウルスレース開催を!
- ※雑学カフェ、コミュニティースペースの開設を!
- ■駅前でビアガーデン開催&盆踊り復活を!

10年20年先を考える中長期的なアイデア

- ■つくし野の良さを残したい。
- ※若い世代が住みたくなる街へ。「駅前」他のリファインを!
- ■セントラルパークを拠点に、活性化を。
- ■「大樹」保全の街、緑の街を改めて考えようよ。
- 町田市の施策「まちビジョン」の活用を進める。 etc.

2024年度のテーマ(案)

「つくし野の将来像を描いてみよう!」

11月頃

2025年度は

町田市の施策を念頭に置き、

つくし野の「まちビジョン」を考えます!

9/29 つくし野コミュニティセンターホール

今年のタウンミーティングは、熱くなりそうだ。

『まちづくり』って?

何もしなくても街は変化変容しますが、私たちの住むつく し野においては単なる『劣化』になってはいないでしょうか。 実際、町田市には「つくし野地域」に対する具体的な計画は、 小学校統合計画以外には何もありません。

また市議会でも「つくし野」が議題に上がったことは、この 数年ほとんどありません(市のホームページから市議会議事 録を見ることができます)。

放っておいても行政が面倒を見てくれる、というのは楽観 的過ぎます。町田市内の他の地域でも少子高齢化、人口 減少、また公共施設の老朽化などが問題になっています。行 政は限られた予算を何に使うかを常に検討しています。その 際、一番重視されるのは「つくし野をこうしてほしい」という 住民の声です。

自分たちの住む街をより良い環境にするために、オールつ くし野として「街をどのように変化させたいか」「どんな変化 なら歓迎するか」あるいは「どんな変化を受け入れないか」 という総意をまとめ、必要があれば町田市や東京都に提言

していくことはとても重要なのです。

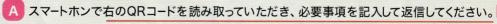
かと言って、コチコチのルールや目標を決めようという話 ではありません。常に時代に合わせて柔軟に対応していく 姿勢が大切ですし、そのためには住民同士が自由闊達に話 し合う機会も持ち続けていきたい。だからタウンミーティン グも途絶えることなく、ずっと何年も続けていくことを念頭 に置いています。

10年、20年という少し先の未来、そして今生まれた子が 私たちの年齢になる50年先、70年先を想像してみるのはと ても楽しいことです。目前の問題を解決することも大事で すが、もっとつくし野の将来に夢を持ちましょう。花と緑が 多い美しい街並み? どこかの海外の国のような駅前広場? 文化的な匂いのする暮らし? …… 今から始めれば、決して 叶わない話ではありません。

約50年前、つくし野に移り住んだ方々が構想した未来に、 今私たちは生きています。次の50年後には、子どもたちに どんな未来を、残しますか?

「円陣~エンジン」事務局

■「参加申し込み」や「ご意見」は、下記の要領でお寄せください。 応募締切は9月22日です。



B 右記アドレスまでメールをお送りください。 ▶ tsukushinoengine@gmail.com

※A,B、どちらかの方法でご参加ください。

主催:円陣~エンジン(つくし野の中長期的なまちづくりを考える会) 問い合わせ先: tsukushinoengine@gmail.com